

"BIG DREAMS"with" BIG SMILE"

“自己実現 自主自立 そして夢の実現”

ここのうら



佐世保市立神浦小学校

今年度のキーワード 学校便り

『つなぐ(繋ぐ)』No.47

平成28年1月29日(金)

文責:校長 園田俊郎

学校教育目標: 心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成



チェストーツ

子どもが跳びます! お父さんも跳びます! お母さんも跳びます!

最後の『なわとび大会(授業参観)』

1月26日(火)は授業参観。最後の「なわとび大会」を実施しました。今年度はちょっと趣向を変えての実施となりました。昨年度までは、低中高に分かれて、個人種目を行ったあと、紅白対抗の長縄跳び、そして子ども対大人(保護者)の大縄跳び対決を行っていましたが、今回は、全体での種目跳びや紅白対抗親子長縄跳び対決、そして縄跳びではないのですが、子ども達が行なう体力テストの種目である「20メートルシャトルラン」に親子で挑戦!を行いました。



お父さんやお母さん方には、(無理のない程度で、あくまでも無理のないケガをしない程度で...)二重跳びなどの種目跳びにも挑戦していただきました。

いろいろと子ども時代の自分とは違っている部分もあらわれるのですが、さすが昔取ったきねづか、お父さんもお母さんもとてもお上手でした。(皆さんの身の軽さは写真でご確認ください。まるで忍者のようですね。)



最後の競技は「20メートルシャトルラン(往復持久走)」これは下記のようなルールの種目で、簡単に言えば20メートルの間を音のリズムに合わせて走って往復するものです。

- 20m 間隔で平行に引かれた2本の線の一方に立ち、合図音に合わせて他方の線へ向けて走り出し足で線をタッチする。次の合図音で反対方向へ向けて走り出し、スタートの線にタッチする。合図音に合わせてこの走行を繰り返す。
- 合図音は開始当初は、折り返し時間の間隔が長いですが、約1分ごとに短くなっていく。

簡単そうですが、往復する回数が増えるほど、リズムは早くなり、設定時間が短くなります。つまり、疲れて苦しくなるほど速く走らなければならないので大変です。

今回の記録1位は瀬尾 碧生さん、4年前、1年生の時は一番早くにやめてしまったのだそうです。サッカーも頑張っているし、この4年間で成績をググ〜っと伸ばし、大きく成長しました。すばらしいですね。お父さんも保護者の方で一番でした。最後のシャトルラン、親子で良い思い出ができましたね。

子どもたち、よく頑張りました。保護者の皆様、ご参加ありがとうございました。大変お疲れ様でした。